

## Product Information

**Protease Inhibitor Cocktail**  
**真菌および酵母抽出液用**製品番号 **P8215**

保存温度 - 20 °C

**製品概要**

細胞粗抽出液にはプロテアーゼやホスファターゼなど多数の内因性酵素が含まれており、これらの酵素は抽出液中のタンパク質を分解する可能性があります。無傷のタンパク質の収量を向上させる最善の方法は、存在が知られている酵素の阻害剤を添加することです。このプロテアーゼインヒビターカクテルは真菌と酵母抽出液用に最適化され、検査されています。セリン、システイン、酸性プロテアーゼおよびメタロプロテアーゼ阻害など広範囲な阻害特異性を持つプロテアーゼ阻害剤の混合液です。

成分の具体的な阻害特性は次の通りです。

- AEBSF – [4-(2-アミノエチル)ベンゼンスルホニルフルオリド塩酸塩] – プロテアーゼを阻害します。tryトリプシン、キモトリプシン、プラスミン、カリクレイン、トロンビンなどのセリン64 – [N-(トランス-エポキシサクシニル)-L-ロイシン4-グアニジノブチルアミド] – カルパイン、パパイン、カテプシンB、カテプシンLなどのシステインプロテアーゼを阻害します。
- ペプスタチンA – ペプシン、レニン、カテプシンD、多くの細菌性アスパラギン酸プロテアーゼなどの酸性プロテアーゼを阻害します。
- 1,10-フェナントロリン – メタロプロテアーゼを阻害します。

**使用例**

1 mLのカクテル溶液で、20 g (湿重量) の *Saccharomyces cerevisiae* 細胞から得られた細胞溶解物100 mLに含まれる内因性酵素が阻害されます。この *Saccharomyces* 細胞は、イーストエクストラクト、麦芽エキス、バクトペプトンおよびグルコースを含む培地中で培養しました。

注: すべての細胞溶解物に同レベルの内因性酵素が含まれるわけではありません。カクテル所要量を調整する必要があります。

**試薬**

DMSO溶液として供給されます。

**ご使用前の注意と免責事項**

弊社の製品は試験研究用のみを目的として販売されています。医薬品、家庭用その他試験研究以外の用途には使用できません。危険性や安全な取り扱いに関しては化学物質安全データシート (MSDS) をご覧ください。

**保存/安定性**

カクテルは-20 °Cで保存してください。供給された状態の本製品は、-20 °Cで4年間、2~8 °Cで8か月間、室温では2か月間安定しています。

AP,NDH,PHC 02/06-1

Sigma ブランド製品は Sigma-Aldrich, Inc.を通じて販売されています。

Sigma-Aldrich, Inc.は同社製品がこの文書およびその他の Sigma-Aldrich 発行文書に含まれる情報に合致していることを保証します。お客様の個別の用途と製品の適合性についてはお客様にてご判断ください。掲載の品目、製品情報、価格などは予告なく変更される場合がございます。納品伝票または同梱の内容明細書の裏面をご覧ください。